

21年ぶりのご来垣

21年ぶりとなる天皇后両陛下の大垣市への行幸啓が、12月5日に行われました。



市内に入られた両陛下は、まずはご昼食会場となったサイトピアセンターへ。小川市長、岡本市議会議長ら大勢の皆さんでお出迎えし、ご訪問を祝いました。

写真で見る!

今年も残すところあとわずかとなりました。皆さんにとってこの一年はどんな年でしたか。今回は、「写真で見る!大垣~2012~」と題して、広報取材写真を中心に、今年一年間の市政の動きや街の出来事を振り返ります。

ぎふ清流国体 ぎふ清流大会 開催

~輝け はばたけ だれもが主役~



今年、スポーツの祭典「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」が開催され、大勢の皆さんが全国各地から訪れました。47年ぶりの開催となった「ぎふ清流国体」の市内競技は、9月14日から水球に始まり、30日からサッカー・軟式野球・フェンシング・ソフトボール・柔道、デモスポ行事のピリヤード・ファミリー綱引と順次開催。10月13日からは、「ぎふ清流大会」が開幕し、卓球とサッカーが行われました。



熱戦が続いた各競技会場では、市民ボランティアの皆さんがおもてなしの心と笑顔で会場運営に努めたほか、応援に駆け付けた大勢の市民の皆さんが大きな声援で会場を盛り上げ、市民総参加の国体・大会となりました。

子どもの教育環境を充実

かがやき教育週間・水都っ子夢の教室

今年度、6月10日から17日を「かがやき教育週間」として定め、教育シンポジウムや親子参観など、学校・家族・地域が一体となって取り組む事業を、市内各所で展開しました。

また、5月に日本サッカー協会と協定を結び、



トップアスリートが夢を持つことの素晴らしさを伝える「水都っ子夢の教室」=写真=を開くなど、教育環境の充実に努めました。

子育て日本一の推進

「子育て日本一」のまちを目指し、子育て総合支援センターを拠点に、さまざまな事業を幅広く展開。同センターでは、親子のふれあいを大切に「水都っ子ウィーク」に合わせ8月4日に「子育てフェスティバル」=写真=が開かれ、大勢の親子連れで賑わいました。

また、4月からは、子ども医療費助成の対象を高校生世代まで拡大、特定不妊治療費の助成、病児保育を開始するなど、多方面から子育て世帯をサポートしました。



大垣駅北口広場 完成

平成18年度から整備を進めてきた大垣駅北口広場が完成し、9月16日に記念式典が行われました。



憩いをもたらす快適な公共空間となるよう、大垣らしさを演出した親水広場(愛称:水都北口オアシス)や、利便性を重視した機能的なロータリーなどの整備を行いました。これらの完成により、今後、大垣駅を中心とした南北一体となつての中心市街地活性化に一層の拍車がかかることが期待されます。

大垣~2012~

憩いと賑わいの空間誕生



4月8日、桜満開の水門川のほとりに、大垣の新たな観光・文化拠点「奥の細道むすびの地記念館」が誕生しました。

芭蕉館、先賢館、観光・交流館の3館からなる同記念館は、中心市街地に文化の薫り高い「憩いと賑わいの空間」を創出し、更なる活性化を図るために設けられました。オープン初日は館内外を埋め尽くすほどの人で賑わい、その後も全国から大勢の観光客が訪れ、8月には入館者10万人を達成。

奥の細道ゆかりの地の都市が集う「おがき芭蕉楽市」や地元新鮮野菜が並ぶ「芭蕉元禄朝市」を毎月開催するほか、大人から子どもまで楽しめる各種イベントを四季折々に開き、年間を通して一帯は大いに賑わいました。



プラスチック製容器包装 分別収集開始

3月のリサイクルセンターの完成により、今年4月からプラスチック製容器包装(ボトル・カップ・トレイ)の分別収集を開始しました。開始から半年以上を経過しましたが、皆さんのご協力により、スムーズな収集が行われ、循環型社会を目指した歩みは着実に進歩しました。

大垣まつりの軸全13両 70年ぶりに勢ぞろい

今年3月、震災で焼失していた中町の布袋軸と俵町の浦嶋軸が再建され、大垣まつりの祭軸全13両が70年ぶりに勢ぞろいしました。

5月13日の大垣まつり(本楽)では、戦後初となる全軸そろっての市内巡行が行われ、大勢の観客を魅了しました。



東海環状自動車道 大垣西IC~養老JCT 開通



9月15日、開通が待ち望まれていた東海環状自動車道大垣西IC~養老JCT間が完成し、開通記念式典が行われました。

同区間は、開通後の1か月で約8万台が利用。今後は、東海3県を結んでの産業振興や災害発生時の連携強化が見込まれます。

また、高速道路へのアクセス向上により、名神高速道路大垣ICへ続く国道258号の渋滞が緩和するなどの効果も生まれました。

市民病院 救命救急センター 広くなり機能充実

平成22年から増築を進めてきた大垣市民病院の救命救急センターが完成。

1月18日から診療を開始しました。新しいセンターは、延べ床面積が従来の約4倍で、病床数も30床に増床。耐震基準の1.5倍の強度で設計され、災害時には拠点病院となるよう、さまざまな機能・設備が施されています。



【今年の主な出来事】

- 1月 ◆城下町おがき新春マラソン(3日) ◆消防出初め式(8日) ◆成人式(9日) ◆市民病院救命救急センター竣工式(14日) ◆手づくりたこあげ大会(21日) ◆総合防災訓練(21・22日) ◆男女共同参画フォーラム(28日) ◆サイトピア子どもまつり(18・19日) ◆N T T 番号情報(株)との市民利便共同制作協定締結(20日) ◆環境市民フェスティバル(3・4日) ◆ご当地グルメ選手権(4日) ◆第1回市議会定例会(5日) ◆かがやきライフタウン大垣「春のつどい」(10日) ◆貝曾根いづか公園開園式(24日) ◆春のたらい舟川下り(24日) ◆すのまた桜まつり(25日) ◆リサイクルセンター竣工式(27日) ◆市功労者表彰式(1日) ◆市マスコットキャラクター「おがき」制定(1日) ◆写真=病児保育スタート(1日) ◆子ども医療費助成を高校生世代まで拡大(1日) ◆水の都おがき舟下り(1日) ◆奥の細道むすびの地記念館開館(8日) ◆舟下り芭蕉祭・芭蕉元禄大垣きもの園遊会・大垣祭軸特別曳揃え(8日) ◆さい川さくら公園開園式(21日) ◆花と緑のふれあい展(22日) ◆サイトピアセンター開館20周年記念「土屋禮一展」(28日) ◆第1回市議会臨時会(9日) ◆大垣まつり(12・13日) ◆(公財)日本サッカー協会と「夢の教室」事業協定締結(15日) ◆ヤフー(株)との災害協定締結(22日) ◆市民大賞授賞式(26日) ◆水防工法大会(27日) ◆北部水源地見学会(3日) ◆第2回市議会定例会(4日) ◆曾根城公園花しょうぶ祭(9・10日) ◆教育シンポジウム(10日) ◆環境フォーラム(30日) ◆消防操法大会(1日) ◆電子図書館開設(1日) ◆かがやきライフタウン大垣「夏のつどい」(15日) ◆もんでこかみいしづ(21日) ◆すのまた天王祭(22日) ◆東海環状自動車道開通記念シンポジウム(29日) ◆水都まつり(2日) ◆子育てフェスティバル(4日) ◆新潟県上越市と災害時相互応援協定締結(6日) ◆中学校生徒会K I Z U N A サミット(24日) ◆東海環状自動車道ハイウェイオーキング(25日) ◆総合防災訓練(26日) ◆ぎふ清流国体・大会炬火リレー(27・28日) ◆写真= ◆ぎふ清流国体・大会おがき市民開会式(2日) ◆第3回市議会定例会(3日) ◆わくわく下水道フェア(9日) ◆清流国体【水球】(14日) ◆東海環状自動車道大垣西IC~養老JCT開通記念式典(15日) ◆守屋多々志生誕100年記念展(15日) ◆大垣駅北口広場完成記念式典(16日) ◆長寿を祝う会(17日) ◆アートフルタウン大垣開幕(28日) ◆写真= ◆ぎふ清流国体【ピリヤード・ファミリー綱引】(30日) ◆【サッカー・軟式野球】(30日) ◆ぎふ清流国体【フェンシング】(5日) ◆【柔道・ソフトボール】(6日) ◆十萬石まつり(7日) ◆ぎふ清流大会【卓球・サッカー】(13日) ◆市民の健康広場(14日) ◆秋の芭蕉祭・芭蕉蛤塚忌全国俳句大会(21日) ◆水の都おがきたらい舟(21日) ◆福祉ふれあいボランティアフェスティバル(27・28日) ◆すのまた秀吉出世まつり(28日) ◆市教育功労者表彰式(1日) ◆ふれあいかみいしづ(3日) ◆芭蕉元禄大垣きもの園遊会(4日) ◆中山道赤坂宿まつり(4日) ◆中心市街地活性化全国リレーシンポジウム(5日) ◆東西全国俳句相撲(11日) ◆かがやきライフタウン大垣「秋のつどい」(17・18日) ◆芭蕉元禄大垣楽市・楽座まるごとバザール(17・18日) ◆宮城県栗原市と災害時相互応援協定締結(28日) ◆芭蕉元禄大垣イルミネーション(1日) ◆第4回市議会定例会(3日) ◆天皇后両陛下下幸啓(5日) ◆衆議院議員総選挙(16日)